

表現練習させる。このことが極めて大切なことで、いわゆる言語活動というものなのである。

(ウ) 相手の意向を聞き取って、的確に話すこと。

ここでは、聞き取って、話すことを主体とした指導が示されている。「聞くこと、話すこと」において、最も普通に行われている話のやりとり、すなわち「対話」では、どのようなねらいに基づいて指導したらよいかが示されている。

この基本的指導事項として、次のようなことが考えられる。

- ① よく聞くこと。(終わりまで聞くこと)
- ② 相手の話の内容を受けて話すこと。
- ③ 疑問があったら質問し、理解しておくこと。
- ④ 流れをつかんだら予想しながら聞くこと。
- ⑤ 聞き取ったことをもう一度反すうしてやること。
- ⑥ 適切な音量で明確に話すこと。

この言語活動の指導事項の扱いとしては、「対話」においては、相手の考えや話したことを正しく聞き取るとともに、それに応じて自分の考えや感じたことを間違いなく相手に伝わるように話さなくてはならない。つまり、「相手の意向を聞き取って、的確に話すこと」ができるように指導することが求められている。「相手の意向を聞き取って、的確に話すこと」ができるためには、上記の(ア)、(イ)と同じように、発音・音調、くぎり、強勢、アクセントの音声に関する5項目について、適切な指導がなされなければならない。実際の指導に当たっては、これらに留意しながら、各学年の目標に即して発達段階や生徒の実態に応じて、適切に指導していくことになる。

〈指導事例〉

African people are great musicians.  
When they were taken to America as slaves, they took their songs and dances with them. They did not know how to

play the piano or the guitar. But they soon mixed their own music with the American music that they heard in the New World. This was the beginning of jazz. It is a lot of fun to play jazz or listen to it.

(New Horizon English Course 3, Lesson 8)

・本時の目標

- (1) Jazzの起源について知る。
- (2) It is ~ to不定詞の文について習熟する。

1. 新出語の導入
2. 基本文の導入と練習強化
3. Oral introduction

ここでは、本文の内容についての理解を深めると同時に重要な事項について、英語で解説を加えていく。その進め方はsentence by sentenceに、次第にparagraph by paragraphに進める。

4. Tape-listening(one or two times)

Tape: African people are great musicians.

T : Question, S<sub>1</sub> using "What."

S<sub>1</sub> : What are African people?

T : Good. Answer, S<sub>2</sub>.

S<sub>2</sub> : They are great musicians.

Tape: When they were taken to America as slaves, they took their songs and dances with them.

T : How were they taken to America?

K<sub>1</sub> : They were taken there as slaves.

T : When they were taken to America as slaves, what did they take with them?

K<sub>2</sub> : They took their songs and dances with them.

T : That's right.